

XML形式の情報提供システムの利用方法及び概要

概要

XML形式の情報提供システムは、牛の個体識別情報検索サービスで提供している牛の異動履歴情報等について、データの加工・流用等が容易なXMLデータ形式で提供するサービスです。

(1) 利用者情報（農家マスタ）の登録

XML形式の情報提供システムを利用するに当たりましては、利用者情報（農家マスタ）を事前にご登録していただく必要がありますので、『XML形式情報提供利用に係る利用者情報登録依頼書』に必要事項を記入、押印の上、当センター個体識別情報課あてに提出をお願いいたします。

すでに利用者情報（農家マスタ）をご登録いただいている場合は下記（2）の契約時に農家コード、農家名称、電話番号をお知らせください。

(2) XML形式情報提供システム利用契約

契約までの流れは以下のとおりです。

- ①『誘引文書』の提出：利用契約のための申請書となります。
- ②契約書について協議
- ③契約

※試行利用も行なっておりますので別途、お問い合わせください。

(3) 利用情報の通知

上記（2）で契約締結後、XML形式の情報提供システムの利用に必要な下記の情報を当センター個体識別情報課からメールで通知いたします。利用情報につきましては、外部に漏洩等がないよう適切に管理していただきますようお願いいたします。

- ①農家コード
- ②認証キー
- ③パスワード

(4) XML形式の情報提供システム管理コンソールへのアクセス

上記（3）で通知された情報で管理コンソールにログインできるか確認していただき、

必要に応じてパスワード及び登録メールアドレスを変更してください。パスワードは通知した情報をそのままお使いいただけます。なお、認証キーについては変更できません。

また管理コンソールにて情報を変更すると、登録したメールアドレスあてに変更内容が通知されます。

(5) XML形式の情報提供システムのリクエストパラメータ

リクエストデータ (POST 形式) のパラメータは以下のとおりです。

項目名称	パラメータ名	備考
①農家コード	nkcd	上記(3)で通知した農家コード。
②パスワード	password	上記(3)で通知したパスワード。変更した場合は変更後のパスワード。
③認証キー	access_key	上記(3)で通知した認証キー。
④個体識別番号	id_number	半角数字。カンマ(,)区切り。最大100件まで検索可能。 例) xxxxxxxxxxxx,yyyyyyyyyy...

(6) XMLレスポンスデータの仕様

XMLレスポンスデータの仕様は別紙のとおりとなっております。

(7) 障害対応及びメンテナンスについて

システム障害が発生した場合は、速やかに復旧に努めます。この場合、牛の個体識別情報検索サービスホームページ上において障害情報をお知らせするとともに、情報提供サービス契約者に対しては、別途メールにてお知らせをいたします。

またシステムメンテナンス等を行なう場合も同様にホームページ及びメールにてお知らせいたします。

(8) お問い合わせ先について

ご不明な点等がありましたら、以下にお問い合わせください。

(独) 家畜改良センター
個体識別部 個体識別情報課
TEL : 0248-48-0596
FAX : 0248-48-0581
MAIL : id_jouhouka@nlbc.go.jp